

消 秋の褒章 瑞宝単光章を受章 防精神を次世代に引継ぎ

3月6日、令和5年秋の褒章において、瑞宝単光章を受章された大山道明さん(道城)の伝達式が伊南総合支所で行われました。

大山さんは昭和52年に旧伊南村消防団に入団。34年余の永きにわたり熱意と真心をもって消防活動に携わり、消防団発展のため尽力され、分団長として団員の指導あたるなど、地域のために貢献いただきました。



左から、渡部町長、大山さん、深谷振興局長、



前列左から、阿部会長、佐藤副町長、星さん、
自衛隊福島地方協力本部栗木本部長

国 自衛隊入隊予定者激励会 を守る使命にまい進

3月18日、標記激励会が開催され、一般曹候補生とし、海上自衛隊横須賀地方隊地域に入隊が予定されている若松商業高校の星ほのかさんへ、町自衛隊協力会(阿部保憲会長)から激励金が手渡されました。

出席された方々から激励を受けた星さんは、感謝の言葉と「何事にも責任を持ち責務に全うしていきたい」と抱負を述べられました。

寒 トランポリン体験教室を実施 さに負けない体づくり

冬の間、南郷体育館において館岩・伊南・南郷地域の5歳から小学校6年生を対象に全6回、トランポリン体験教室を開催しました。参加した68名の子どもたちは、中島功泰先生(下山)の指導のもと、真剣に楽しく取り組んでいました。この教室は、TOTO(日本スポーツ振興センター)のスポーツ振興くじの助成を受け、子どもたちの体力の向上を目的に実施しました。



初夏・一面に咲くワタスゲ

高 町内企業から匿名の寄付 山植物が自生する湿原を守るため

3月22日、駒止湿原の環境保全のために活用してほしいと、町内の企業が町に対して、100万円を寄付されました。

寄付は、昨年に引き続き2回目のことであり、老朽化が進んでいるの木道整備や、案内板設置など駒止湿原の環境保全のための貴重な財源としてご活用させていただきます。

持 双日と里山保全に関する連携協定を締結 持続可能な林業の実現を目指す

2月26日、みなみあいづ森と木の情報・活動ステーション「きとね」にて「南会津町と双日株式会社との持続可能な地域創造に関する連携協定」の締結式が行われました。

本協定は、里山の間伐と植樹により、里山を保全して価値ある再生利用が可能な樹木を育成することで、近年の劇的な気象状況の変化に耐えうる安全な生活環境の確保と自然環境の保護および持続可能な林業や地域経済の実現を目的としています。

今回の協定締結を機に、南会津町の森林資源と双日の持つ商品の販売ノウハウやネットワークを結びつけ、林業をとりまく産業や文化を再興させ、雇用の創出や企業の誘致を推進し、人が留まり・人が集まる町づくりに取り組むこととなります。

協定式では、渡部町長と金武達彦執行役員自動車本部長が協定書を取り交わしました。

金武執行役員は「南会津町の豊かな森林資源を活用し、地域の課題解決につなげたい」とあいさつされました。



左から渡部町長、金武執行役員

【双日株式会社とは】

160年以上にわたり多くの国と地域の発展を、ビジネスという側面からサポートし、現在も国内外約400社の連結対象会社とともに、世界の様々な国と地域に事業を展開する総合商社として幅広いビジネスを展開しています。

本町においては、令和4年度よりクロモジの栽培を行っており、これまでに15,000本を植樹しています。

南 福島学院大・南会津高校と連携協定 会津で豊かな学びを

3月18日、福島学院大・福島学院大短期学部と南会津高校、南会津町とで連携協定を締結しました。

この協定により、3者が教育や研究、学習支援で連携し、学校教育の振興並びに地域社会の発展と人材育成に取り組むこととなります。

また、本町でのフィールドワークで地域課題を探り、賑わい創出に向けた事業も実施予定です。



左から、福島学院大の桜田葉子学長、渡部町長、
南会津高校の高橋校長

被 介護予防運動を实践する会が義援金 災地の一日も早い復旧・復興を

3月22日、「自分の体は自分で守る！」をスローガンに、介護予防運動を推進する「介護予防運動を实践する会(湯田恭之会長)」が、来庁されました。

能登半島地震の被災地の1日も早い復旧・復興という思いを含め、募金箱に集まった義援金を渡部町長に手渡されました。義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて、被災者の支援にあてられます。



左から、湯田会長、渡部町長、事務局の渡部政昭さん

「福島県防災ポータル」で
災害に備えましょう！

福島県では、県民の皆さまが、災害情報や防災情報を簡単に確認し、迅速な避難をしていただけるように、新しいポータルサイト「福島県防災ポータル」を公開しました。

「福島県防災ポータル」では、最新の気象情報、道路規制情報や河川の水位情報(ライブカメラ画像含む)、避難情報や避難所開設情報などが地図上に分かりやすく表示され、早めの避難に役立てていただけます。

【確認方法】

Webで「福島県防災ポータル」と検索するか、次のQRコードからアクセスしてください。

問合せ 福島県 危機管理課
電話 024-521-7194

福島県防災ポータル
はコチラ▶



南会津町文化ホール自主公演
のアーカイブ展示開催中

御蔵入交流館落成20周年記念として、これまでの公演記録やポスター等を展示しています。

また、今後、希望する公演をリクエストとして同会場で募集していますので、ぜひお立ち寄り頂きご応募ください。

期間 5月10日(金)まで
場所 御蔵入交流館
南会津町文化ホール前
問合せ 生涯学習課 芸術文化係
電話 0241-62-6311



「福島県防災アプリ」が
完成しました！

福島県では、県民の皆さまが災害に備え、災害情報や防災情報を入力し、迅速な避難行動に繋がるよう、「福島県防災アプリ」を制作しました。

【主な機能】

■各種防災情報のお知らせ

避難情報や気象情報など、各種防災情報をプッシュ通知でお知らせします。

■防災マップの閲覧

土砂災害、洪水、津波等のハザードマップなどを表示でき、自身がいる場所の危険性を確認できます。

■避難所の検索

現在地周辺の指定避難所、指定緊急避難場所の自動検索ができ、避難行動を支援します。

■安否登録・確認

グループ登録をしたユーザー同士で位置情報を共有し、安否状況や避難状況を登録・確認できます。

■避難計画の作成

防災ガイドブックの閲覧、自分に合った避難計画「マイ避難シート」を作成できます。

【ダウンロード方法】

Webで「福島県防災アプリ」と検索してください。

問合せ 福島県 危機管理課
電話 024-521-8651



こしあぶらの検体採取のお願い

こしあぶらの出荷制限解除を進めるためには、町内でまんべんなく60検体の採取を行い安全を確認する必要があります。

しかし、採取実績が不足していることから、採取にご協力をお願いします。

【採取について】

1箇所あたり可食部で300g～1kgの検体採取をお願いします。

※自身の土地であるか土地所有者の同意を得る等、問題ない箇所からの採取をお願いします。

※車で移動して、山に入った箇所では1番多く採取した付近を1箇所として下さい。

【採取したら】

南会津農林事務所 森林林業部(合同庁舎4F)まで持参ください。採取箇所を教えてください。

※初回のみ、県から検体採取料の振込を受ける通帳を持参ください。※大きなゴミ等を取り除き、傷まないよう留意をお願いします。

※1箇所から1kg以上の採取があった場合等は返却します。

検体採取料 3,843(円/kg) 税込み
その他 詳細は下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ 南会津農林事務所
森林林業部 林業課

電話 0241-62-5375

思 卒園式・満了式が
い出の園舎巣立つ

3月中旬、町内の各保育園(所)・幼稚園にて、卒園式・満了式が挙行されました。

合わせて75人の子どもたちが、先生方や保護者の方に見守られながら、たくさんの思い出が詰まった園舎を巣立ちました。各園では、息の合った歌声で卒園の歌を歌う姿や、堂々と証書を受け取る姿が。保護者の方々は、成長した我が子の姿を目に焼き付けていました。



暁の星幼稚園



田島保育園



田部原保育所



南郷保育所



びわのかげ保育所



館岩幼稚園



伊南保育所